

競技注意事項

- (1) 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則、及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。
- (2) 招集について
第1招集の場所は第1コーナー外側通路とする。(トラック、フィールド共通)
第1招集(競技開始30分前完了): スタートリストにチェック)
最終招集(競技開始10分前に現地)を受けること。
出場しない(棄権)場合は、第1招集時刻までに競技者係へ報告すること。
- (3) 使用器具は、原則として競技場備え付けの器具を使用すること。
ただし、やりについては競技開始1時間前までに検査を受けて使用してもよい。
(検査場所は100mスタート側倉庫前付近)
- (4) 走高跳のバーの上げ方は、参加選手の実力により審判長が決定する。

参考	男子	1 m 4 5 (練習)	1 m 5 0、	5 5	6 0	以降	5 cm ずつ
	女子	1 m 2 5 (練習)	1 m 3 0、	3 5	4 0		〃
- (5) レーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
- (6) トラック競技は、全てタイムレースとする。長距離種目の給水については、バックストレートの指定場所で、競技に支障のないよう各チームで実施すること。
- (7) フィールド競技は、走高跳を除いて、全て3回試技とする。競技がトラック種目と重なる場合はルール通りとする。
- (8) スパイクは9mm以下の全天候型を使用すること。(走高跳、やり投においては12mm以下とする)
- (9) リレーのオーダーは、指定時刻までに、競技者係のスタートリストへ直接記入すること。
- (10) 競技場の施設・用器具は大切に扱い、使用後は元の位置に戻すこと。
- (11) 競技者であっても、競技に出場している時を除き、付添い・応援などで競技場内に立ち入らないこと
- (12) 規定のナンバーカードは競技終了まで着用していること。ナンバーカードの無い者、不備な者は出場できない。(トラック競技は、指定の腰ナンバーカードを着用し、競技終了後返却すること)
- (13) 大会中の傷病等は、応急処置のみ実施するが、以降についてはスポーツ保険の範囲とし、各チームで責任を持つこと。また、熱中症対策など体調管理をしっかりとすること。
- (14) 貴重品や各自の荷物等については、各自各チームで管理すること。
- (15) 更衣室は、100mスタート側を女子用、フィニッシュ側を男子用とする。